

方向性④ 伝統文化の保存・継承

貴重な伝統文化の県民による再認識、発信に努め、その継承、発展を図るとともに、富山らしい魅力ある地域資源を発掘し、さらにその価値を高め、新しい魅力の創造につなげるなど、ふるさとへの誇りや愛着を持ちながら魅力ある地域づくりを進めようとする地域や県民主体の取組みを促進する。

- 国・県指定文化財の保存修理事業への支援** [45,500 千円]
 越中五箇山相倉集落の保存修理など、国・県指定文化財保存修理事業31件への支援を行う。
- 文化財建造物等活用推進事業** [13,783 千円]
 文化財建造物の美装化や公開活用促進のための防災・防犯設備整備3件への支援を行う。

- 勝興寺国宝化推進事業** [1,000 千円]
 平成の大修理を終えた重要文化財勝興寺の国宝指定を目指し、学術的な価値の検証と情報発信を支援する。



勝興寺修理後全景

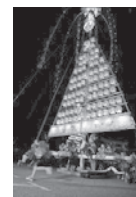
- 文化財ボランティアの外国人対応力向上事業** [300 千円]
 県内を訪れる外国人観光客に対応するため、ノウハウ講座や情報交換会を各1回開催し、文化財ボランティアのおもてなし力の向上を図る。
 (生涯学習・文化財室)

- 富山の文化遺産魅力発信事業** [1,350 千円]
 本県の文化遺産の魅力を国内外に向けて広く発信する取組みを支援する。

- ユネスコ無形文化遺産情報発信事業** [600 千円]
 ユネスコ無形文化遺産に登録された3つの曳山行事の普及啓発事業等の取組みを支援する。



高岡御車山祭



魚津タテモン祭



城端曳山祭

【ユネスコ無形文化遺産登録行事】

- 富山ストーリーチャレンジアップ事業** [2,000 千円]
 県内各地域の遺跡からの出土品を活用し、体験活動や学校等への出前授業、講座の開催などを通して、未就学児や児童生徒から大人までが郷土の歴史に親しみ、県民のふるさとの歴史や文化を愛する心を醸成する。
 (生涯学習・文化財室)

基本方針7 次世代を担う子どもの文化活動の推進

【目標】

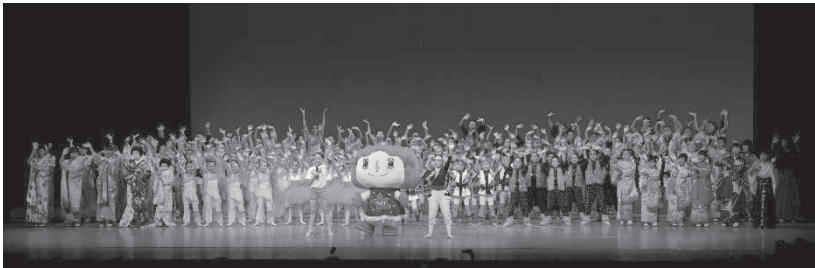
次世代を担う子どもたち一人ひとりが、幅広く芸術文化に親しみ、身近な活動に参加することで、子どもたちが豊かな感性と表現力をもった社会人となるよう育まれていること。

方向性① 子どもの様々な文化活動の充実と文化交流の推進

子どもたちが質の高い文化を鑑賞し、文化の創造活動に参加し、文化を通じて人と出会い、交流し、一緒に力を合わせるなど、かけがえのない体験をする機会を拡充する取組みを推進する。

● とやま世界こども舞台芸術祭開催支援事業 [61,199 千円]

2022年夏に開催予定の「第4回とやま世界こども舞台芸術祭 (PAT2022)」への支援。



とやま世界こども舞台芸術祭



次世代育成音楽ふれあい事業

● 次世代育成音楽ふれあい事業 [18,000 千円]

次世代を育成するため、学校コンサート、室内楽フェスティバル、0歳から参加できるコンサート、ミュージアムコンサートの開催など、県民に身近な場所で質の高い音楽鑑賞の機会を創出する。

● とやまの芸術家ふれあい公演事業 [6,500 千円]

若手芸術家の発表の場として、子ども・障害者・高齢者が親しみやすい公演を実施する。

● 芸術文化指導者招へい事業 [5,670 千円]

音楽、舞踊などの優れた専門家を招き、若手芸術家等を指導する。

● 青少年美術展、とやまこども舞台芸術祭開催支援事業 [3,590 千円]

● 美の祭典 越中アートフェスタ開催事業費負担金 [5,300 千円]

子どもからプロ作家までが一堂に参加する公募美術展を開催する。

(生活環境文化部所管事業)

方向性② 学校における文化活動の充実

児童生徒が幅広く芸術文化を鑑賞するとともに、芸術文化団体等や企業と連携して、学校が発表・交流の機会や創造活動のきっかけとなる場を提供することにより、豊かな感性と創造性をもった人間を育成する取組みを推進する。

- **中学校文化連盟への支援** [1,800千円]
富山県中学文化祭開催等に係る活動を支援する。

- **高等学校文化連盟への支援** [9,876千円]
加盟23専門部について、富山県高等学校文化祭開催等に係る活動を支援する。



県高等学校文化祭

- **スクールバンド育成事業** [740千円]
県内中学・高校の吹奏楽部生徒が、プロの演奏家による技術指導を受ける機会を提供する。
- **全国大会出場に対する支援** [1,700千円]
吹奏楽や放送、囲碁・将棋等の全国大会に出場する団体や個人に激励費を支給する。
- **輝くとやま未来文化リーダー育成事業** [700千円]
文化芸術に関心をもつ県内の高校生に、著名な文化人の指導や企画提案発表の機会を提供することにより学校文化祭等で先導的な役割を担う人材を育成する。
- **地域部活動（文化部）推進事業** [700千円]
令和5年度以降の休日の部活動の段階的な地域移行に向けて、拠点校（中学校）において実践研究を実施する。

（生涯学習・文化財室）

方向性③ 文化施設を活用した若い世代の芸術文化活動の振興

子どもたちの「想像力」と「創造力」を豊かにするため、本県の多彩な文化施設を、学校教育における利用等も含めて効果的に活用し、体験型文化活動や双方向の芸術文化体験の機会を充実する取組みを推進する。

特に、富山県美術館については、子どもたちをはじめ幅広い世代が、いろいろな形で美術とふれあうなど、学校教育や生涯学習施策等と連携した教育学習・活動の拠点となるとともに、子どもたちの感性や創造性などを育む「人づくり」の観点からも取組みを進め、地域に開かれた美術館となるよう、活動を充実させる。

また、富山県利賀芸術公園については、国内外の舞台芸術機関との連携などによる人材育成事業の充実を図る。

さらに、県立文化施設の持つ機能の充実・強化を図るため、設備等の修繕を計画的に実施する。

- **富山県美術館企画展の開催** [144,075 千円]
家族で楽しめる子ども向け企画展「宮城県美術館所蔵 絵本原画の世界展 2022」や、「デザインスコープ—拡張する 21 世紀のデザイン」展（仮称）等を開催する。
- **富山県美術館の教育普及活動** [18,411 千円]
みる（展示室）、つくる（アトリエ）、発表する（ギャラリー）の 3 つの要素を盛り込んだ教育普及プログラムなどを実施する。
- **富山県美術館賑わいづくり活性化事業** [4,000 千円]
普段の美術館よりも自由な雰囲気を楽しんでもらえる企画を行い、富山県美術館の賑わいづくりを図るもの。
- **県立文化施設機能強化推進事業** [200,000 千円]
県立文化ホールや博物館の設備等の機能向上や修繕を計画的に実施する。
(生活環境文化部所管事業)

基本方針8 スポーツに親しむ環境づくりの推進

【目標】

県民の誰もが、それぞれの興味、関心、適性等に応じて、スポーツを「する、みる、支える」活動に参画し、主体的にスポーツを楽しんでいること。

方向性① 県民がスポーツに親しむ環境づくり

県民参加型のイベントや競技大会の開催により、年齢や障害の有無に関係なく県民が気軽にスポーツ活動に参加できる機会の充実に取り組むとともに、地域のスポーツクラブの活性化や幅広い県民が楽しめる文化スポーツ施設の整備等により、県民がスポーツに親しむ場の充実に努める。

- 「富山マラソン 2022」の開催 [89,620 千円]

スポーツの振興や新たな富山県の魅力の創造、関係人口の拡大を目的として、これまでの大会に引き続きマラソン大会を開催する。



富山マラソン 2021

- 中部日本スキー大会の開催 [3,300 千円]

常陸宮賜杯第73回中部日本スキー大会を南砺市で開催する。

- 富山県スポーツフェスタの開催 [11,265 千円]

子どもから高齢者まで、トップアスリートからスポーツ・レクリエーション愛好者までの幅広いスポーツ志向に対応した、県主催の県内最大規模の総合的なスポーツ大会である富山県スポーツフェスタを開催する。

- とやまスポーツライフサポート事業 [2,530 千円]

対象年齢に応じた運動教室や体験教室を開催し、成人のスポーツ実施率向上や健康寿命の延伸を目指す。

- とやまスポレク推進事業 [1,980 千円]

県内4地区でスポレク種目等の交流大会を開催する。

- 県民の健康づくりを推進するウォーキングイベントの開催 [3,700 千円]

富山県民歩こう運動推進大会を開催する。 (生活環境文化部所管事業)

- **総合型地域スポーツクラブの質的充実に向けた支援** [5,753千円]
専任指導者による巡回指導や研修会の開催により総合型地域スポーツクラブの運営をサポートする。また、クラブの連携促進のため、県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会等を支援する。
- **県営スポーツ施設の利用促進** [478,188千円]
- **県営スポーツ施設の整備** [250,000千円]
- **☎富山県武道館整備事業** [20,000千円]
- **県立学校の体育館、グラウンド等の地域住民への開放** [5,245千円]
(生活環境文化部所管事業)

方向性② 学校等における体育・スポーツの充実

たくましい心と体を持った子どもを育成するため、学校や家庭、地域が一体となり、遊びや運動に親しむ機会を増やすことで、子どもたちの運動の習慣化や体力向上の取組みを推進するとともに、中学・高校の運動部活動の活性化を図る。

- とやま元気っ子スポーツライフサポート事業

[974千円] [P. 23、48にも記載]

幼・保、小・中学校に地域人材を派遣し、運動遊びや体育の授業の充実を図るとともに指導力の向上や異校種間の系統性・連続性のある体制づくりの構築を図る。



とやま元気っ子スポーツライフサポート事業

- とやまっ子ワクワク運動体験応援事業 [17,257千円] [P. 23にも記載]

児童生徒の豊かなスポーツライフの実現に向け、児童の運動継続と健康的な生活習慣支援システム構築により、幼児期から中学生期までの「運動好き」な子供の育成を図る。

- 地域部活動（運動部）推進事業 [6,861千円] [P. 48にも記載]

令和5年度以降の休日部活動の段階的な地域移行に向け、人材確保や費用負担、運営団体の確保等の課題に総合的に取り組むため、拠点校（地域）において実践研究を実施するとともに、部活動を支援する企業の登録及び表彰制度について検討する。（保健体育課）

- 部活動指導員配置促進事業 [P. 19 に事業概要]

（保健体育課、教職員課）



スポーツエキスパートの活用



地域部活動あり方検討委員会

- スポーツエキスパート派遣事業 [12,653千円] [P. 23、48にも記載]

県立学校の運動部活動に地域の優れたスポーツ指導者をテクニカルエキスパート、トレーニングエキスパートとして派遣する。また、市町村が行う中学校へのスポーツエキスパート派遣についても支援する。（保健体育課）

- **武道指導者資質向上支援事業（国委託事業）** [6,600千円] [P.48にも記載]
各校で実施している武道の授業に地域の人材を派遣するとともに、教員の指導力の資質向上を図る。
- **全国大会等出場に対する支援** [48,127千円]
- **「環日本海インターハイ親善交流大会」への選手団の派遣** [5,568千円]
中国遼寧省で開催予定の富山県、中国遼寧省、韓国江原道、ロシア沿海地方の高校生のスポーツ交流大会に選手団を派遣する。 (保健体育課)

方向性③ 全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成

ジュニア期から個人の特性や発育発達段階に応じて強化に取り組む一貫指導体制を推進するなど、全国や世界の檜舞台で活躍できるトップアスリートの育成を目指した強化施策の推進や強化拠点の整備・推進を図るとともに、トップアスリートの活躍を県民総ぐるみで応援する環境づくりを推進する。

- **国際競技力向上推進事業** [2,000千円]
年代別日本代表選手等の海外大会参加等の支援を行い、オリンピックに出場する本県選手の倍増を目指す。
- **未来のアスリート発掘事業** [6,000千円]
スポーツ能力に優れた児童を見出し、競技団体、学校、家庭等と連携を図りながら、将来のスポーツ界を担う人材の育成をサポートする。
- **とやまスポーツ道場開催事業** [20,000千円]
拠点スポーツ施設等を活用した練習会等に加えて、県内合宿や県外遠征の実施により、競技ごとに豊かな素質を持つ中・高校生の長期的な育成・強化活動の充実を図る。(20競技)
- **小学生駅伝普及事業** [600千円]
- **重点種目強化事業** [10,500千円]
県民の関心の高い3競技(サッカー、野球、駅伝)について、効果的な強化策を実施する。
(生活環境文化部所管事業)

- **スーパートレーナー設置事業** [6, 117千円]
 オリンピック等で日本代表選手をサポートした経験のある専門知識を有したトレーナーの県代表選手への支援により競技力向上を図る。
- **TOYAMAアスリートマルチサポート事業** [9, 200千円]
 スポーツ医・科学に基づく一貫した体カトレーニング体制を構築し、将来オリンピックや世界で活躍できる選手を育成する。
- **トップアスリート育成・強化事業** [156千円]
 国立スポーツ科学センター（J I S S）やナショナルトレーニングセンター（N T C）との連携による、選手強化・指導者の資質向上を図る。
- **高額特殊備品等整備事業** [4, 000千円]
- **IoTを活用したスポーツ競技力向上支援事業** [9, 000千円]
 IoTを活用して得られる競技データを分析、戦略に活かすことができる指導者（アナリスト）を育成する。
- **県スポーツ選手強化支援（合宿・遠征、中体連・高体連強化等）** [146, 601千円]
- **国民体育大会への本県選手の派遣** [91, 380千円]
 (生活環境文化部所管事業)
- **障害者スポーツの全国大会・国際大会出場に対する支援** [3, 000千円]
 障害者スポーツの全国大会及び国際大会に出場する選手の経費の一部を助成し、障害者スポーツ活動の促進を図る。
 (厚生部所管事業)

- **富山県民スポーツ応援団トップアスリート支援事業** [8, 500千円]
 元気とやまスポーツ応援基金を活用し、オリンピック等で活躍が期待できる本県選手や指導者の活動を支援する。
 (生活環境文化部所管事業)

方向性④ スポーツを支える人材の育成と活用

多様化する県民のスポーツ活動へのニーズに答えられる質の高いスポーツ指導者や、県民の様々なスポーツ活動の企画や運営を支えるスポーツボランティア、国際大会等で活躍したトップアスリートなど、スポーツに関わる多様な人材の育成と活躍の場の提供に努める。

- 「パスネットとやま」による指導者等の情報提供
- 少年種別指導者資質向上派遣事業 [717千円]
(生活環境文化部所管事業)
- とやま元気っ子スポーツライフサポート事業 [P. 45に事業概要]
- 圏地域部活動（運動部）推進事業 [P. 45に事業概要] (保健体育課)
- 圏部活動指導員配置促進事業 [P. 19に事業概要] (保健体育課、教職員課)
- スポーツエキスパート派遣事業 [P. 45に事業概要]
- 武道指導者資質向上支援事業（国委託事業） [P. 45に事業概要]
- 派遣スポーツ主事の全市町村への配置
市町村の生涯スポーツ振興を支援する。
- 中学校体育連盟や高等学校体育連盟への活動支援 (保健体育課)

- 富山県スポーツ推進委員協議会の活動支援 [1,150千円]
- 安全登山指導者講習会の開催 [270千円]
富山県山岳連盟等と連携し、安全登山を指導できるリーダーを養成する。
- 富山県体育協会の活動支援 [85,755千円]
- 富山県生涯スポーツ協議会や加盟団体の活動支援 [9,599千円]
- スポーツの普及・振興に尽力した個人・団体、スポーツ活動で優れた成果を収めた個人・団体への賞の贈呈 [672千円]

(生活環境文化部所管事業)

方向性⑤ プロスポーツや企業と連携した地域の活性化

県内のプロスポーツチームと連携したイベント等の開催や、各チームが取り組む地域貢献活動への支援などにより、スポーツを通じた地域の活性化を図る。

- プロ直伝！とやま夢づくりスポーツ塾開催事業 [1,610千円]
プロスポーツチームによる子ども対象のスポーツ教室を開催する。
- プロスポーツチーム地域活性化事業 [4,500千円]
プロスポーツチームが取り組む県民参加型イベント等の地域活性化事業の経費を支援する。
- 福祉施設児童ホームゲーム招待事業 [1,800千円]
児童養護施設の児童や障害児等のホームゲームへの無料招待に対して経費を支援する。

(生活環境文化部所管事業)

基本方針9 教育を通じた「ふるさと富山」の創生

【目標】

学校や地域、企業等の連携のもと、教育を通じた地域の産業、社会を支える人材育成や、意欲と能力ある若者の県内定着、地域の活性化が進められていること。

方向性① 地域を支える人材の育成

学校と地域や企業などが連携した取組みや地域資源を活かした教育活動を推進するとともに、地域を理解し愛着を深めるふるさと教育を基盤としたキャリア教育やライフプラン教育の充実、高等教育機関等への支援により、地域の産業や社会を支える人材の育成を推進する。

- 土曜日の豊かな教育活動推進事業 [P. 6に事業概要]
(生涯学習・文化財室、県立学校課)
- はつらつ公民館学び支援事業 [P. 7に事業概要]
- 放課後子ども教室推進事業 [P. 7に事業概要] (生涯学習・文化財室)
- 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 [P. 21に事業概要]
- とやまの小・中学生ライフプラン教育充実事業 [P. 14に事業概要] (小中学校課)
- とやまの高校生ライフプラン教育充実事業 [P. 14に事業概要]
- 富山型キャリア教育充実事業 [P. 13に事業概要] (県立学校課)
- 私立高等学校キャリアプランニング推進事業 [P. 13に事業概要]
(経営管理部所管事業)

方向性② 若者の県内定着の促進

ふるさとに誇りと愛着を持ち、未来の郷土を支え、社会に貢献する人材の育成に努める。

- とやまの高校生ライフプラン教育充実事業 [P. 14に事業概要]
- 富山型キャリア教育充実事業 [P. 13に事業概要] (県立学校課)
- 私立高等学校キャリアプランニング推進事業 [P. 13に事業概要] (経営管理部所管事業)

方向性③ 富山ならではの教育の推進

Society 5.0 といわれる超スマート社会や人生 100 年時代という変化の激しい時代において、ICTを活用した新しい教育様式による未来の富山を担う人材を育成する。

また、ふるさとへの誇りと愛着を持ちながら、国際的素養を身につけ、地域や国際社会が抱える課題を解決できるグローバル人材を育成する。

ものづくり産業をはじめとする地域産業を担うデジタル技術など先端技術を活用できる人材を育成する。

- ・ 教育環境のデジタル化推進事業 [P. 12 に事業概要]
- ・ とやま型スーパーグローバルハイスクール事業 [P. 15 に事業概要] (県立学校課)
- ・ ふるさととやまの自然・科学探究推進事業 [P. 11 に事業概要] (小中学校課)

第2節 教育行政一般

1 富山県教育委員会

(1) 構成 (令和4年4月1日現在)

教育長	荻布佳子	教育長職務代理者	坪池宏
委員	町野利道	委員	村上美也子
委員	大西ゆかり	委員	黒田卓

(2) 議決事項〈令和4年〉

*は非公開

	年月日	標 題	主務課(室)	備考
1	R4.2.15	令和4年2月富山県議会定例会に付議する事案に対する意見に関する件	教育企画課	*
2	R4.3.10	令和4年度富山県教育委員会重点施策に関する件	教育企画課	
3	R4.3.10	県立学校の学籍簿等の保管学校名一部改正の件	県立学校課	
4	R4.3.10	教育職員の人事異動に関する件	教職員課	*
5	R4.3.18	富山県立学校職員服務規程一部改正の件	教職員課	
6	R4.3.18	富山県教育職員免許状に関する規則一部改正の件	教職員課	
7	R4.3.18	指定技能教育施設における連携科目等の変更に関する件	県立学校課	
8	R4.3.18	技能教育施設の廃止に関する件	県立学校課	
9	R4.3.18	富山県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則制定の件	県立学校課	
10	R4.3.18	富山県文化財保護審議会委員任命の件	生涯学習・文化財室	*
11	R4.3.18	富山県銃砲刀剣類登録審査委員任命の件	生涯学習・文化財室	*
12	R4.3.18	事務局職員の人事異動に関する件	教育企画課	*
13	R4.4.25	令和5年度使用義務教育諸学校用教科用図書の採択に係る諮問事項の件	小中学校課	*

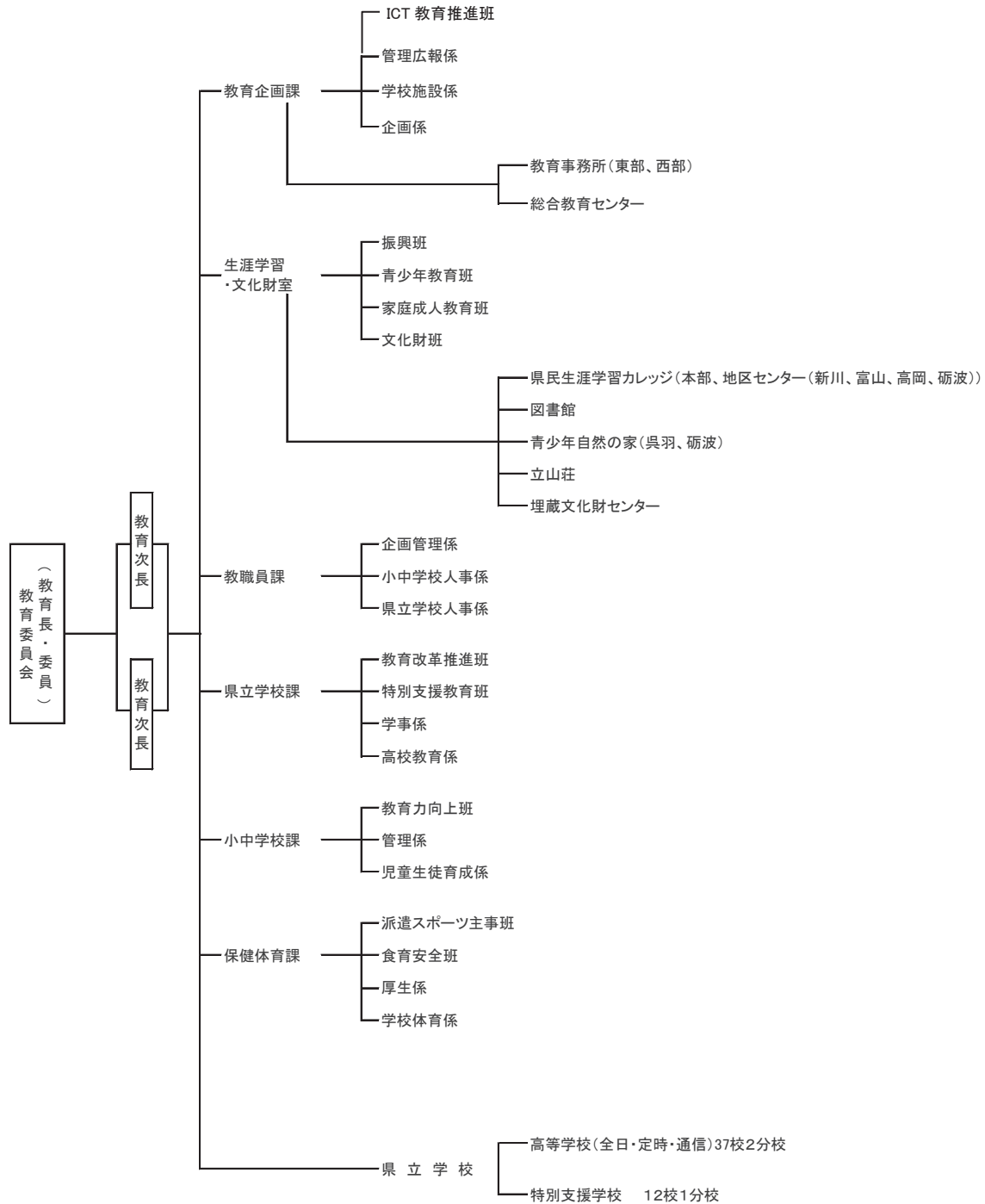
	年月日	標 題	主務課(室)	備考
14	R4.4.25	令和4年度富山県教科用図書選定審議会委員任命の件	小中学校課	*
15	R4.6.27	富山県教育職員免許状に関する規則の一部改正の件	教職員課	
16	R4.6.27	令和5年度使用義務教育諸学校用教科用図書採択の件	小中学校課	*
17	R4.6.27	富山県いじめ防止対策推進委員会委員任命の件	小中学校課	*
18	R4.7.12	令和5年度富山県高等学校及び富山県立特別支援学校高等部・幼稚部の入学者選抜日程の件	県立学校課	
19	R4.7.12	富山県立山荘指定管理者評価委員会委員任命の件	生涯学習・文化財室	*
20	R4.8.30	令和5年度富山県立学校募集定員等決定の件	県立学校課	
21	R4.9.29	令和4年度教育功労者等表彰の件	教育企画課	*
22	R4.10.18	富山県教育委員会会議規則一部改正の件	教育企画課	
23	R4.10.18	令和4年度教育委員会の事務の点検及び評価結果報告書（令和3年度分）の件	教育企画課	
24	R4.10.18	令和5年度富山県立高等学校入学者募集要項制定の件	県立学校課	
25	R4.10.18	令和5年度富山県立特別支援学校高等部・幼稚部入学者募集要項制定の件	県立学校課	
26	R4.10.18	令和5年度富山県立学校入学者選抜における新型コロナウイルス感染症への対応の件	県立学校課	
27	R4.10.18	令和4年度教育功労者等表彰の件	教育企画課	*
28	R4.11.8	令和4年度末教員異動方針に関する件	教職員課	
29	R4.12.19	富山県立学校文書管理規程一部改正の件	教育企画課	
30	R4.12.19	富山県文化財登録制度の創設の件	生涯学習・文化財室	
31	R4.12.19	博物館の変更登録に関する告示の件	生涯学習・文化財室	
32	R4.12.19	令和4年度富山県教育委員会表彰（学校給食優良学校等）の件	保健体育課	*

	年月日	標 題	主務課(室)	備考
33	R4.12.19	令和4年度富山県教育委員会表彰（健康教育実践優良学校）の件	保健体育課	*

2 県教育委員会行政機構

(1) 組織機構図

(令和4年4月1日現在)



(2) 教育委員会事務局 所管事項

【本庁（6室課）】

課名	班・係名	所管事項
教育企画課	ICT教育推進班 管理広報係 学校施設係 企画係	ICT教育推進の基本方針、教育環境のデジタル化推進委員会、校務用LAN・教育NOC 事務局職員の人事、給与、予算、表彰、広報等 県立学校施設の整備及び管理、文教施設国補事業 教育問題研究、政策評価、調査統計
生涯学習・文化財室	振興班 青少年教育班 家庭成人教育班 文化財班	生涯学習の振興及び社会教育施設の整備・管理 青少年教育の推進、青少年団体の育成 成人・女性・家庭教育の推進、社会教育団体育成、 公民館の指導 文化財の保護、顕彰、文化財保護団体の育成
教職員課	企画管理係 小中学校人事係 県立学校人事係	学校事務職員の人事、教職員の給与、予算、研修 小中学校教育職員の人事、給与、服務 県立学校教育職員の人事、給与、服務
県立学校課	教育改革推進班 特別支援教育班 学事係 高校教育係	県立高校再編、学級編成 特別支援教育指導 授業料、育英奨学 高等学校教育指導
小中学校課	教育力向上班 管理係 児童生徒育成係	幼・小・中学校教育指導 幼稚園保育料、就学奨励 小・中・高等学校生徒指導
保健体育課	派遣スポーツ主事班 食育安全班 厚生係 学校体育係	市町村社会体育・スポーツの振興 学校の保健、安全、健康管理、学校給食の指導 教職員の福利厚生、共済組合 学校体育の指導

【出先機関及び教育機関】

機関名	所管事項・設置目的等
教育事務所（東部・西部）	小・中学校教員の人事、給与、研修、指導
県民生涯学習カレッジ （本部、新川・富山・高岡・砺波地区センター）	生涯学習の振興、講座開設
総合教育センター	教育研究、教員研修、教育相談、生徒実習
県立図書館	図書・記録・その他資料の収集整理保存、閲覧・貸出
青少年自然の家（呉羽・砺波）	青少年の集団宿泊訓練、野外活動の推進
立山荘	レクリエーションの振興を図る施設の提供
埋蔵文化財センター	埋蔵文化財の調査研究、収蔵及びその活用

3 県教育事務所

県教育事務所は、県教育委員会事務局の出先機関として、東部、西部の2ヵ所に設置し、管内小・中学校職員の服務規程、各学校の教育指導、社会教育の指導等の業務を行っている。

その名称、位置、所管区域は次のとおりとなっている。

(令和3年4月1日現在)

名称	位置	所管区域
東部教育事務所	富山市	富山市、魚津市、黒部市、滑川市、朝日町、入善町、舟橋村、立山町、上市町
西部教育事務所	高岡市	高岡市、氷見市、射水市、砺波市、小矢部市、南砺市

4 市町村教育委員会

〈組織別教育委員会数〉

(令和4年4月1日現在)

区分	市	町	村	計
委員5人制	10	4	1	15
委員3人制	—	—	—	—
計	10	4	1	15

第3節 教育財政

＜令和4年度 当初予算の概況＞

(1) 一般会計

令和4年度 県予算総額は、6,333億347万円で、前年度と比較して2億7,154万円減少(0.0%減)している。

このうち、教育委員会所管予算額は、909億3,034万円で、前年度と比較して6億7,078万円減少し(0.7%減)、県の一般会計予算全体に占める割合は、14.4%となっている。

ア 県予算との比較

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度	増減	構成比	対前年度比
県 予 算	633,575,010	633,303,474	△ 271,536	100.0%	100.0%
教育委員会所管予算	91,601,113	90,930,338	△ 670,775	14.4%	99.3%

イ 「項」別内訳表

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度	増減	構成比	対前年度比
教 育 総 務 費	3,440,712	3,683,486	242,774	4.1%	107.1%
小 学 校 費	31,013,535	30,175,452	△ 838,083	33.2%	97.3%
中 学 校 費	18,046,179	18,756,371	710,192	20.6%	103.9%
高 等 学 校 費	27,800,301	26,500,319	△ 1,299,982	29.1%	95.3%
特 別 支 援 学 校 費	9,641,646	10,068,320	426,674	11.1%	104.4%
社 会 教 育 費	1,103,899	1,210,925	107,026	1.3%	109.7%
保 健 体 育 費	554,841	535,465	△ 19,376	0.6%	96.5%
合計	91,601,113	90,930,338	△ 670,775	100.0%	99.3%

(2) 特別会計

(単位：千円)

会計名	令和3年度	令和4年度	増減	対前年度比
奨学資金特別会計 (教育委員会所管分)	155,842	154,131	△ 1,711	98.9%

第4節 表彰

1 叙勲

(1) 令和3年春の叙勲

〈教育功勞〉

瑞宝小綬章 荒井 克博
瑞宝双光章 田林 博
瑞宝双光章 河島 宗信
瑞宝双光章 橘 博文

〈学校保健功勞〉

瑞宝双光章 阿部 輝夫

〈スポーツ振興功勞〉

旭日双光章 荒木 正志

(2) 令和3年秋の叙勲

〈教育功勞〉

瑞宝小綬章 澤中 幹夫
瑞宝小綬章 筒井 慎一
瑞宝双光章 安田 明夫
瑞宝双光章 平田 和雄

〈スポーツ振興功勞〉

旭日双光章 竹島 正隆

〈文化財保護功勞〉

瑞宝双光章 米原 寛

2 県教育委員会表彰

(1) 文化の日を機会とする表彰（令和3年11月1日富山県民会館8階バンケットホール）

〈学校教育功勞者〉

松川 輝彦
松本 修治
大浦 由吉秀
白石 豊
吉倉 哲夫
大場 範明
高岡 陽一

〈学校保健功勞者〉

坂本 徹
柴田 崇志
新田 正昭
藤田 一
折山 弘
山田 隆寛
濱西 陽子

〈優良学校〉

砺波市立砺波南部小学校
高岡高等学校

〈優良児童生徒〉

宮崎 琴音

〈優良教育団体〉

サクラのバイオ増殖研究会
（入善高等学校
上市高等学校
中央農業高等学校）

〈優良教職員〉

中神 紘士
中島 心
中田 淳子
藤森 範子
宮野 望
湯野 朋子
大村 彩
川端 和香子
島田 美和
新村 宏樹
藤塚 知子
若崎 和美
越田 芳成
笹島 浩平
島田 育弘
下林 広志
杉本 雅行
高柳 真里子
東井 千恵子
樋掛 雅則
福澤 美幸
大窪 康之
岡部 雅代
坂井 由紀子
惣万 美由紀
三輪 弘恵

〈優良若手教職員〉

高松 知樹
三木 健吾
武部 尚美
藤田 紘基

〈優良教職員組織〉

富山県高等学校教育研究会地理部
会
富山聴覚総合支援学校教職員一同

〈社会教育功労者〉

石垣 美喜子
菅田 宣雄
長守 崇

〈優良社会教育団体〉

五箇山深山会
高岡市立野村小学校 P T A

〈優良社会教育機関〉

富山市立速星公民館

〈芸術文化功労者〉

尾田 武雄
木村 安春
山田 時夫

〈優良芸術文化団体〉

(公財) 世界遺産相倉合掌造り集
落保存財団
菅沼世界遺産保存組合
中田地区記念物保存会

〈優良体育・スポーツ活動推進者〉

中嶋 碧
五十嵐 翔
片原 一輝
坂田 麗鳳
清水 小春
八幡 遥真
岡田 愛彩
大田 隼也
佐々木 大樹
氷見市立北部中学校男子ハンドボ
ール部
石動高等学校女子ホッケー部

(2) 富山県健康教育実践優良学校表彰（令和4年1月21日 県庁3階特別室）

ア 総合の部門（－いきいき富山っ子賞－）

- (ア) 優良校 射水市立東明小学校
- (イ) 準優良校 富山市立新保小学校
- (ウ) 努力校 魚津市立経田小学校
射水市立小杉小学校

イ 近視予防の部門

- (ア) 優良校 入善町立上青小学校
- (イ) 準優良校 砺波市立庄南小学校

ウ 歯と口の健康の部門

- (ア) 優良校 入善町立飯野小学校
- (イ) 準優良校 砺波市立鷹栖小学校

(3) 富山県学校給食関係表彰（令和4年1月21日 県庁3階特別室）

- ア 学校給食優良学校等 富山市立山田小学校
小矢部市立大谷小学校
- イ 学校給食功劳団体 該当なし
- ウ 学校給食功劳者 中村 由起子（富山市立速星小学校 学校栄養職員）
稲垣 五月（富山県立富山総合支援学校 学校栄養職員）
礪波 美芳子（富山市立八尾中学校 調理員）

3 県表彰

(1) 県民栄誉賞（令和3年12月11日 ANAクラウンプラザホテル富山3階鳳）

〈東京オリンピック競技大会〉

- 向 翔一郎（柔道混合団体 銀メダル）
- 中山 楓奈（スケートボード女子ストリート 銅メダル）

〈東京パラリンピック競技大会〉

- 宮島 徹也（車いすバスケットボール男子 銀メダル）
- 岩井 孝義（車いすバスケットボール男子 銀メダル）
- 藤井友里子（ボッチャ混合チーム 銅メダル）

(2) 特別表彰（令和4年1月31日 知事応接室）

- 小林 優吾 保木 卓朗

(3) 県功労表彰（令和3年11月1日 富山県民会館8階バンケットホール）

〈学校教育〉

山本 仁史 加藤 一郎 山田 敏彦

〈学校保健〉

金子 敏行 藤森 正記

〈社会教育〉

山口 吉弘

〈文化〉

紙谷 信雄 塞の神まつり保存会

〈スポーツ〉

川島 茂 宇多 慎司 宇多 彬人 中嶋 友菜
寶田 沙織 園田 啓悟 嘉村 健士

(4) スポーツ部門功労者表彰（令和3年11月19日 県庁3階特別室）

〈スポーツ功労者〉

中條 初美 中島 憲一 福光 義明

〈優秀スポーツ選手・団体〉

総合型地域スポーツクラブ うおづスポラ
総合型地域スポーツクラブ ふれんず
小矢部市サッカー協会
立山町パークゴルフ協会
砺波市剣道会

〈優良スポーツ団体〉

該当者なし

4 中央表彰

(1) 地方教育行政功労者表彰

（文部科学大臣表彰 令和3年10月27日 文部科学省講堂）

山本 仁史（前砺波市教育委員会教育長）
長井 忍（前射水市教育委員会教育長）

(2) 教育者表彰（文部科学大臣表彰 令和3年12月17日 文部科学省講堂）

水橋 涉（魚津市立よつば小学校長）
白江 日呂雄（高岡市立志貴野中学校長）
中崎 健志（富山県立富山高等学校長）

(3) 優秀教職員表彰（文部科学大臣表彰 令和4年1月13日 対面及びオンライン）

長井 和代 富山市立速星小学校
紺谷 久美子 小矢部市立蟹谷小学校
日向 克己 立山町立雄山中学校
谷口 久代 富山市立大泉中学校
往蔵 雅人 小矢部市立蟹谷中学校
井村 笑子 富山県立高岡工芸高等学校
山科 博子 富山県立高岡商業高等学校
篠田 朋子 富山県立富山聴覚総合支援学校
富山県立富山南高等学校英語科教職員一同

(4) 産業教育功労者表彰

（産業教育振興中央会表彰 令和3年11月4日 県民会館304号室）

米田 由和	富山県立富山工業高等学校	校長
君波 敦子	富山県立富山いずみ高等学校	校長
小橋 壯吉	富山県立富山工業高等学校	教頭
磯辺 哲	富山県立高岡工芸高等学校	教頭
稲積 信一	富山県立高岡商業高等学校	教諭
浅野 淳一	富山県立富山工業高等学校	教諭
向 健之輔	富山県立石動高等学校	教諭
沼田 栄	富山県立新湊高等学校	教諭
立野 晴美	富山県立小杉高等学校	教諭
富田 智	富山県立高岡工芸高等学校	教諭
重谷 隆信	富山県立富山工業高等学校	教諭
黒田 敏之	富山県立砺波工業高等学校	教諭
川上 義浩	富山県立砺波工業高等学校	教諭
平井 和代	富山県立雄山高等学校	教諭
米原 外博	富山県立富山総合支援学校	教諭
津田 利恵子	富山県立呉羽高等学校	教諭
上田 邦男	富山県立高岡工芸高等学校	教諭
姫野 徹治	富山県立高岡工芸高等学校	教諭
齊藤 智子	富山県立上市高等学校	教諭

清水 孝志	富山県立雄峰高等学校	教諭
八十島 剛志	富山県立雄峰高等学校	教諭
向井 幹雄	富山県立高岡商業高等学校	教諭
山田 善清	富山県立新川みどり野高等学校	教諭
馬田 三月子	富山県立新川みどり野高等学校	教諭
炭谷 江里子	富山県立雄峰高等学校	教諭
穴田 有希子	富山県立入善高等学校	教諭

(5) 生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰

(文部科学大臣表彰 令和3年10月11日)

〈生涯スポーツ功労者〉

立浪 勝 (県水泳連盟)

中條 義彦 (県フォークダンス連盟)

野末 友枝 (県ママさんバレーボール連盟)

〈生涯スポーツ優良団体〉

井波剣友会 (南砺市)

天神ビーチボールクラブ (魚津市)

TOMAR I フットボールクラブ (朝日町)

舟見地区体育協会 (入善町)

(6) スポーツ推進委員功労者表彰

(文部科学大臣表彰 令和3年11月18日)

長谷 哲男 (富山市)

村井 直人 (立山町)

(7) 学校保健及び学校安全に関する表彰

(文部科学大臣表彰 コロナ禍のため表彰式はなし)

学校保健 窪 秀之〔学校医〕(南砺市)

山田 眞樹〔学校歯科医〕(高岡市)

小森 実〔学校歯科医〕(上市町)

学校安全 滑川市立田中小学校

学校安全ボランティア活動奨励賞 該当なし

(8) 学校給食表彰

文部科学大臣表彰

学校給食優良学校等 射水市立太閤山小学校

学校給食関係者 浜谷 美智代（滑川市立寺家小学校 栄養教諭）

(9) 子どもの読書活動に関する表彰

（文部科学大臣表彰 令和3年4月23日 国立オリンピック記念青少年総合センター）

オンライン配信

〈子どもの読書活動優秀実践図書館〉

砺波市立庄川図書館

〈子どもの読書活動優秀実践団体〉

射水市中央図書館ボランティアしおりの会キッズグループ

〈子どもの読書活動優秀実践校〉

立山町立立山北部小学校

高岡市立野村小学校

射水市立新湊南部中学校

(10) 社会教育功労者表彰

（文部科学大臣表彰 令和3年11月5日 文部科学省第2講堂） オンライン配信

藤木 一仁

三輪 太子

(11) 地域文化功労者表彰

（文部科学大臣表彰 令和3年11月1日 京都府民ホールアルティ）

三鍋 久雄

(12) 優良PTA

（文部科学大臣表彰 令和3年11月19日 ホテルニューオータニ）

富山市立中央小学校PTA

高岡市立戸出中学校PTA

（文部科学大臣表彰 表彰式中止）

富山県立小矢部園芸高等学校PTA

(13) 優良公民館表彰

（文部科学大臣表彰 令和4年2月4日 文部科学省第1講堂） オンライン配信

滑川市滑川東地区公民館

砺波市立雄神公民館

(14) キャリア教育優良学校及びP T A団体

南砺市立井波小学校

滑川市立早月中学校

富山県立南砺福野高等学校

富山大学人間発達科学部附属中学校 P T A

第5節 広報広聴活動

1 広報資料

令和3年度は、「教委だより」等による独自活動のほか、広報課との協力による広報活動、記者クラブを通じての情報提供等を行った。

県教育委員会の主な広報資料は下記のとおり。

- (1) 教委だより 県教育の現況、関係事業の案内及び報告等。年3回発行。
小・中・高・特別支援学校の教職員及び教育関係機関に配布。
A4判、8p2回、12p1回、1回10,500部
- (2) 教育要覧 県教育の事業実績、参考資料等。年1回発行。A4判、251p
※18年度から県ホームページで掲載（情報公開窓口、県立図書館は製本版を配置）
- (3) 富山県の教育 県教育の現況を、図表・グラフ等により紹介。11月発行。
市町村教委、県立学校、教育関係機関等に配布。
A4判、8p、中とじ、800部。
- (4) 福利とやま 福祉事業の紹介、結果報告等。年4回発行。
小・中・高・特別支援学校の教職員及び県教委事務局職員に配布。
A4判、平均12p、1回10,500部

2 県の広報媒体の利用

一般県民に対する広報活動は、県の広報媒体を利用して行っている。

- ・新聞広報「県からのお知らせ」（毎月2～3回土曜日朝刊）
- ・広報紙「県広報とやま」（各世帯配布。4、6、8、10、1月の年5回）
- ・フリーペーパー、月刊誌「02」、「minto」、「Takt」（5、7、9、11、3月の年5回）
- ・テレビ放送「こんにちは富山県です」（北日本放送 土曜（月3回程度）15分 ㊟金曜）
「鈴木ちなみのとやまダイアリー」（富山テレビ 月曜（月3回程度）3分 ㊟土曜）
「とやまメモロナイト」（チューリップテレビ 日曜（月2回程度）3分 ㊟月曜）
「令和新時代『県政クローズアップ』」（ケーブルテレビ各局 年5本 60分 各局4回以上）
15秒CM（民放3局 年12本 毎月10回/局程度）
- ・ラジオ放送「でるラジ」内（KNB 毎週火・木曜 1分）
「とやま情報スクエア」（FMとやま 毎週月～金曜 5分 ㊟夕方）
「コミュニティ富山」（コミュニティFM 毎週月・金曜 2分半）
- ・SNS ツイッター、インスタグラム、LINE
- ・HP「トヤマ・ジャスト・ナウ」（毎週水曜）

第6節 奨学事業

1 県の奨学事業

(1) 富山県奨学資金

貸与条例に基づき、有為な人材の育成を図るため、経済的理由のために修学困難で、かつ優れた者に無利子で奨学資金を貸与している。

貸与金の返還方法は、卒業後6か月の措置期間を含めて10年6か月の期間内に年賦又は半年賦で返還する。

ア 貸与月額

(令和3年度)

学校種別	国公立区分	通学区分	1年 (R3入学)	2年 (R2入学)	3年 (H31入学)	4年 (H30入学)	5年 (H29入学)	6年 (H28入学)
高等学校	国立	自宅	18,000円					
		自宅外	23,000円					
特別支援学校高等部	公立	自宅	30,000円					
		自宅外	35,000円					
中等教育学校後期課程	私立	自宅	18,000円				44,000円	
		自宅外	18,000円				44,000円	
高等専門学校 (4年次より貸与月額増)	なし	なし	18,000円				44,000円	
大 学 (短期大学を含む)	なし	自宅	45,000円					
		自宅外	51,000円					
専修学校専門課程	なし	なし	44,000円					

イ 奨学生採用状況

(令和4年3月31日現在)

区分	年度	26	27	28	29	30	R1	R2	R3
大 学	志願者数	51	40	21	23	22	18	9	15
	採用者数	28	27	12	18	18	16	8	13
高 校 (高専を含む)	志願者数	102	81	83	61	31	29	32	21
	採用者数	97	80	77	57	29	26	29	20
専修学校	志願者数	9	23	12	10	5	4	2	2
	採用者数	6	16	9	7	2	3	1	2

ウ 学年別貸与人員

(令和4年3月31日現在)

区分	学年	1	2	3	4	5	6	計
高 等 学 校	人	17	23	28	1	0	0	69
	人	0	0	0	0	0	0	0
専修学校(高等課程)	人	0	0	0	1	3	0	4
高 等 専 門 学 校	人	8	7	16	14	0	3	48
大 学	人	2	1	2	0	0	0	5
専修学校(専門課程)	人							

(2) 定時制通信制修学奨励金貸与事業

修学奨励金貸与条例に基づき、働きながら高校の定時制及び通信制に在学する者に対し、修学奨励金を貸与することによりその修学を促進し、もって教育の機会均等に資する。

なお、定時制又は通信制高校を卒業した場合は、返還債務は免除される。

ア 貸与月額 (令和4年3月31日現在)

区分	貸与月額
定時制課程	1・2・3・4年(次)生 公立 14,000円
通信制課程	1・2・3・4年次生 公立 14,000円

イ 貸与状況 (令和4年3月31日現在)

年度	28	29	30	R1	R2	R3
申請者数	4人	3人	6人	2人	5人	5人
採用者数	3人	3人	6人	2人	5人	5人

ウ 学年別貸与人員 (令和4年3月31日現在)

区分 \ 学年	1	2	3	4
定時制課程	0人	2人	1人	1人
通信制課程	0人	0人	1人	0人

(3) その他 (災害被災者への措置)

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被災幼児児童生徒に対して、就学支援措置を講じた。

・就学支援事業

幼稚園保育料等の軽減、小・中学校における就学費用の援助、県立高校入学金及び入学考査手数料の免除 (令和4年度入学者選抜0人)